



第4回講座クリスマスのつどい55名参加

11月28日（土）に、光市総合体育館において第4回講座「クリスマスのつどい」を実施しました。この講座は、会員同士のふれあいを目的として行い、レクリエーションを通して、年末のひとときを楽しむことができました。また、中学生リーダー養成講座（14名）、光ジュニアクラブ中学生（31名）、高校生（10名）の参加があり、多くの場面で笑顔が見られ、さらに絆が深まりました。

グループで高村企画委員のクイズを考えました



高校生が企画した運動会の借り物競争です



高校生が自作し出題した〇×クイズです



クリスマスソングに合わせてハンカチ落としです



和久企画協力員から手遊びを教してもらいました



高校生が企画した障害物競争です



光ジュニアクラブの高校生大活躍！！

今回も、光ジュニアクラブの高校生が司会や当日の運営をすべて行うことができました。クリスマスつどいに向けて、光ジュニアクラブの坪根さん、高尾さん、川口さん、酒井さんが2回ミーティングを行い、買い出しも行いました。高校生は、テスト週間中にもかかわらず、時間を捻出した高校生もあり、10人もの参加がありました。中学生の楽しむ姿を力にしながら裏方の仕事に取り組む姿を見ると、今後の高校生の活躍にワクワクしてきました。

高校生は、運動会の裏方をがんばりました



ビンゴ大会の司会をがんばりました



中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブ会員振り返り

- ・自分からは話しかけられないような人ともグループ活動によって話すことができてうれしかったです。グループで競争することにより競争意欲が高まるのでとても楽しかったです。
- ・新型コロナウイルスの影響で、場所も内容も昨年とは異なりましたが、高校生の先輩が、みんながより楽しく過ごせるようにテスト週間中の方まで会議をされたと聞いて、本当に感謝しています。高村さんのクイズ、高校生のクイズ、ビンゴ、運動会、レクリエーションのすべてが楽しかったです。
- ・話をせずに、出席番号順に円に並ぶ活動を行って、隣になった男子と「サケ・サメ」などのレクリエーションをしました。初めて会った人と一緒にゲームをするのはとても緊張したけれど、楽しかったです。しゃべらずに何かを伝えることは、とても難しいということが分かりました。身振り手振りで物事を伝えることに苦戦しました。
- ・学校が違うし、なかなか会えないし、話したり、遊んだりする時間が限られている中りだけの友達がたくさんできてうれしいです。
- ・全ての企画において高校生リーダーの方が、みんなを盛り上げようとして下さったり、色々な気遣いをして下さったりしておられたので、高校生ってすごいと感じました。自分も恥ずかしさや、緊張に負けないように頑張りたいです。
- ・（高校生リーダーの事後ミーティングから）4人が中心となって打ち合わせを行ったが、当日の高校生全体での打ち合わせ時間が少なく、バタバタしてしまった場面があったので、事前の打ち合わせの時間を次からはとっていきたい。